

第6回 日本クラブユース女子サッカー東北大会 (U-18) 大会要項

- 1 主 旨 公益財団法人日本サッカー協会及び一般財団法人日本クラブユースサッカー連盟は、クラブチームにおける女子 U-15・U-18 年代の活性化を目指し、女子選手の加入や女子チーム保有、新規立ち上げならびに選手のレベルアップ、選手間および指導者間の交流を促進することを目的とし、本大会を開催する。
- 2 名 称 第6回 日本クラブユース女子サッカー大会 (U-18) 東北大会
- 3 主 催 公益財団法人日本サッカー協会、一般財団法人日本クラブユースサッカー連盟
- 4 主 管 東北クラブユースサッカー連盟
- 5 期 日 2024年6月15日(土)、16(日)
- 6 会 場 遠野国体記念サッカー場、胆沢川桜つつみ運動広場
- 7 出場チーム マイナビ仙台レディースユース、奥州ユナイテッドFC・プリンセス、FCゼブラレディース岩手・グロリア
- 8 出場資格 日本サッカー協会に「女子」の種別で登録した加盟チームであり、なお且つ日本クラブユースサッカー連盟に2024年5月10日までに加盟登録したチームであること。
 - (1) 出場選手は他のクラブチーム及び高等学校サッカー部などに二重登録されていないこと。
 - (2) 2006年(平成17年)4月2日～2012年(平成23年)4月1日に生まれた選手(通称高3～中1)であること。但し、2006年(平成17年)4月2日～2009年(平成20年)4月1日に生まれた選手(高校生年代)を **5名以上選手登録**していること。
 - (3) 主体となるチームの選手数が15名未満の場合、複数チームによる「合同チーム」の大会参加を、以下の条件により認める。
 - ① 主体となるチームおよびその選手は、それぞれ上記(1)および(2)を満たしていること。
 - ② 合同するチームの選手は、上記(2)を満たしていること。なお、選手が所属するチームの種別・種別区分は問わない。但し、本大会の予選を通じて、選手は他のチームで参加(参加申込)をしていないこと。
 - ③ 極端な勝利目的のための合同チームではないこと。
 - ④ 合同チームとしての参加を当該地域代表理事およびJCY女子委員長が別途了承すること。
 - ⑤ 大会参加申込の手続きは、それぞれのチームの代表者が協議の上、主体となるチームが行う。
 - (4) 各チームの登録選手は、原則としてJFA発行の選手証を持参しなければならない。なお、写真貼付により、顔の認識ができるものであること。

※選手証とは、JFAのWEB登録システム「KICKOFF」から出力した選手証・登録選手一覧を印刷したものを原則とする。
 - (5) 予選から全国大会に至るまでに、一つのチームで大会メンバー等労苦した選手は、異なるチームへ移籍後再び本大会にメンバー登録をすることはできない。なお都道府県内の大会で予選名が付されていない場合であっても、その大会が実質的に予選を兼ねている場合は、

その大会は予選と同じ扱いとなり上記を適用する。

- 9 その他 優勝チームには第 6 回日本クラブユース女子サッカー大会(U-18)へ東北第 2 代表としての出場権を与える。尚、東北第 1 代表は JFA アカデミー福島とする。

第6回 日本クラブユースサッカー大会 (U-18) 東北大会 大会 規 程

■競技方法

- (1) 3チームのトーナメント方式とする。
- (2) ルールは日本サッカー協会発行「サッカー競技規則 2024/25」による。
- (3) 試合時間は70分（ハーフタイムは10分）とし、競技時間内に勝敗が決定しない場合はPK戦により勝敗を決定する。
- (4) 警告・退場
 - イ) 全国大会の予選は懲罰規程上の同一競技会とみなし、予選終了時点で退場による未消化の出場停止処分は本大会において順次消化する。
 - ロ) 大会期間中に警告を2回受けた選手等は次の1試合に出場できない。
 - 二) 本大会において退場を命じられた選手等は、自動的に次の1試合に出場できない。
- (5) メンバー提出用紙は、試合開始60分前まで会場本部（該当ピッチ）へ1枚提出する。試合毎の登録は交代選手を含め20名までとし、うち5名までの交代を認める。なお、各試合の提出後試合開始までの時間に、怪我など特別な理由により登録されたメンバーが当該試合へ出場することが不可能であると当該試合競技責任者が判断した場合のみ、登録内容を変更することが出来る。
- (6) 選手の用具・ユニフォームチェックについて
 - ①本競技会に登録した正・副2組のユニフォーム（シャツ、ショーツ及びソックス）を試合会場に持参し、いずれかを着用しなければならない。
 - ②正・副の2色については明確に異なる色とする。
 - ③ユニフォームチェックは、試合開始70分前に会場本部（該当ピッチ）に於いて行なう。（状況に応じて）
 - ④主審は、対戦するチームのユニフォームの色彩が類似しており判別しがたいと判断したときは、両チームの立ち会いのもとに、その試合において着用するユニフォームを決定する。
 - ⑤前項の場合、主審は、両チームの各2組のユニフォームのうちから、シャツ、ショーツ及びソックスのそれぞれについて、判別しやすい組み合わせを決定することができる。
 - ⑥ユニフォームの前面・背面には大会エントリー時に登録された選手固有の番号を付けること（GKを含む）。また、ショーツの番号については付ける事が望ましい。なおユニフォームの色・選手番号の大会エントリー以降の変更は認めない。
 - ⑦ソックスの上にテープを巻く場合、そのテープ等の色はソックスの色と同じものに限る。
- (7) ユニフォームは、日本サッカー協会『ユニフォーム規程』に則る。
 - a. 日本サッカー協会のユニフォーム規程に基づいたユニフォームを使用しなければならない。
 - b. Jクラブ傘下のチームについては、公益社団法人日本プロサッカーリーグ（Jリーグ）のユニフォーム要項に認められたユニフォームであれば使用を認められる。

日本女子プロサッカーリーグ傘下のチームについては、公益社団法人日本女子プロサッカーリーグ（WEリーグ）のユニフォーム要項に認められたユニフォームであれば使用を認められる。

日本女子サッカーリーグ傘下のチームについては、一般社団法人日本女子サッカーリーグ（なでしこリーグ）のユニフォーム要項に認められたユニフォームであれば使用を認められる。

ただし一部でも仕様が異なる場合は認められない。
- (8) 各チームの登録選手について、写真付き選手証の不携帯若しくは選手証に写真を貼っていない場合は、出場

を認めない。

※選手証とは、本協会 WEB 登録システム「KICKOFF」から出力した選手証・登録選手一覧を印刷したものを原則とする。

(9) 参加資格の違反、不都合な行為があった場合の処置については、大会規律・フェアプレー委員会にて決定する。

(10) 選手の登録は、15 名以上 30 名以内とし、エントリー締切り（6 月 11 日（火）13:00）以降、選手、スタッフの追加、変更は認めない。なお、スタッフ登録数の制限は設けない。

(11) 選手交代回数の制限について

①選手交代は、後半の交代回数を 3 回までとする。（1 回に複数人を交代することは可能）

②前半、ハーフタイムでの選手交代は、後半の交代回数に含まれない。

③試合中に使わなかった交代、また、残りの交代回数は延長戦に繰り越す。

(12) 暑熱対策について

試合開始 30 分前の測定で、WBGT31℃以上の場合、試合を行わず中止とする場合がある。中止とする場合、反則ポイントの少ないチームを勝者とし、同率の場合は抽選で次に進むチームを決定する。なお、中止とせずに試合を実施する場合は、JFA の熱中症対策（Cooling Break）を行った上で実施する。

(13) 雷・荒天等不可抗力による中断・中止について

イ) 原則として試合再開を検討する。試合再開は中断時からの再開とし、選手は中断時の選手とする。なお、試合再開が不可能な場合は中止時点のスコアで勝敗を決定する。なお、同点の場合は抽選とする。

(14) その他

イ) 試合球は「ヴァンタジオ 4900 芝用 5 号（品番：F5N4900）」とする。（当該チーム 1 球持ち寄り）

ロ) チームベンチへの入場は、事前に登録されたスタッフ、選手のうちスタッフ 5 名以内、選手 20 名以内とする。

ハ) チームベンチは、会場本部席からグラウンドに向かって左側ベンチを【組み合わせ】の左側に表記されているチームのベンチとし、対戦チームを右側とする。

ニ) 登録選手は、必ず全員が傷害保険に加入していること。

ホ) 試合会場での応急処置はチームにて処置すること。

ヘ) 大会要項に規定されていない事項については大会実施委員会において協議の上決定する。

(15) 参加費

大会参加費 14,000 円を大会初日もしくは 2 日目に現金支払い。

(16) 組合せ

過去の実績を元に、女子委員会で決定する。

(17) 書類提出期限

エントリー表は、6 月 11 日(火)13:00 までに小川宛てに提出のこと。